

まなびのたより

令和八年一月十二日発行



佐藤一斎学びのひろば

新年に読みたい 一斎先生のしとば

あけましておめでとうございます。一月は心機一転新しいことに挑戦するのびったりな月です。そこで今回は『言志四録』から新たな気持ちで迎える新年にぴったりの言葉を紹介したいと思います。明るい気持ちで一年を迎えたい、新しい事に挑戦してみたい、そんな時この言葉たちが背中を押すきっかけとなればと思います。

部屋も心もスッキリした一年に

人は皆一室を洒掃するを知って、
一心を洒掃するを知らず。

心の掃除の上手な人になりたい

言志後録 二二三条 小吉

❖ | 解説 | ❖
世の中の人の多くは、自分の部屋を掃除してきれいにすることは知っています。しかし、自分の心をきれいに洗い清めることは意外と知らずにいるものです。

❖ | 解説 | ❖
素直な気持ちで自分のことをいつも振り返り反省する心を持って、良心に恥じない生き方を求めています。もう一度、部屋の掃除をすると言。

一日一日を大切に

今、この瞬間を大切にしよう。



言志後録 一〇九条 中吉

❖ | 解説 | ❖
人生は長く生きてても百年。しかも、今日という日は二度と戻ってきません。今この瞬間を大切に生きていきましょう。人生は二度と戻れない時間の積み重ねです。

たとえ今はつらくても、一瞬一瞬を大切に生きていくと、いつの日か生まれてきた意味や喜びを知る時が必ず来ます。くじけずに、一日一日をしつかり生きましょう。

新しい事に挑戦するあなたへ



我れ自ら
感じて、
而る後に
人々に
感ず



言志後録 一一九条 大吉

❖ | 解説 | ❖
物事はまず自分が感動しないうち他人を感動させることはできません。何事においても自らの心がつよくひかれていなければ、相手にその真実を伝えることはできません。

ないでしょう。かたちは伝えられても、その心までは伝えられないものです。だからこそ心のある言葉を生活の中につかい、心のある行動を心掛けます。

しうばが
ちよっと
愛しくなる

今年一年、新年の目標に、
対話式コトバ診断

ISSAI

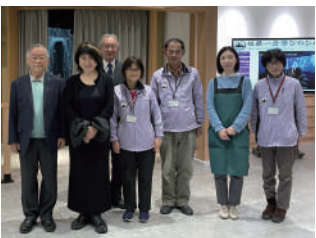
学びのひろばには、AIによって佐藤一斎先生と対話することができる装置「対話式コトバ診断 ISSAI」があります。一斎先生からの質問に答えると、「一三三三三三ある言志四録」の言葉の中から、ひとりひとりぴったりの言葉をくれます。神社のおみくじで今年の運勢を占った後は、ISSAIで今年の抱負を決めてみませんか。



佐藤一斎学びのひろばは、開館以来初めての新年を迎えます。多くの方々には、無事新たな年を迎えることができた。昨年は本当にありがとうございました。佐藤一斎学びのひろばは、これからも佐藤一斎の教えを伝える拠点となり、地域の皆様に愛される施設になれるよう精進していく所存です。本年もよろしくお願ひします。

歌子賞選考委員・田淵久美子先生来館!!

令和七年十二月十三日、脚本家・作家の田淵久美子先生が学びのひろばへ来館されました。田淵久美子先生は、脚本家・作家として大河ドラマ『篤姫』『江〜姫たちの戦国〜』等数多くの作品を手掛けられました。また、田淵先生は今年の第二十三回下田歌子賞の選考委員も務められました。受付カウンター横にて、田淵先生直筆のサインと来館の記念に撮影された記念写真が飾られています。ご来館の際には、ぜひご覧いただけると幸いです。



田淵先生と職員たち

支援学校の生徒さんからお花をいただきました。



生徒さんが育てた花

令和七年十二月十八日、岐阜県立恵那特別支援学校の生徒さんたちが学びのひろばにお花をプレゼントしてくださいました。いただいたお花は、キンセンカとパンジーの二種類で、中等部の生徒さんが種から育てたお花です。お花が植えられたプランターには「元氣にお花が育ちますように」など、生徒さんからのあたたかいメッセージが添えられています。生徒の皆さん、本当にありがとうございます。お花が咲くのを楽しみに、学びのひろばが大切に育てます。お花は正面玄関に飾らせていただきました。



中等部の生徒さんたち

先人学習講座

「佐藤一斎と言志四録」受け継がれる志、西郷隆盛のように自分だけの「言志四録をつくる」

- 日時：令和八年二月二十八日（土）
午前の部…九時～十一時、
午後の部…十三時～十五時
- 場所：佐藤一斎学びのひろば セミナールーム
- 講師：NPO法人いわむら一斎塾
- 定員：午前・午後各四十名
- 受講料：無料（受講の際に入館料五百円を（ご負担いただきます）

公開講座

「中江藤樹のひとと学問」
「一斎先生が讃えた先哲」

- 日時：令和八年二月七日（土）
十三時半～十五時半
- 場所：佐藤一斎学びのひろば セミナールーム

明治維新の英雄・西郷隆盛は、生前『言志四録』を肌身離さず持ち歩き、その中でも特に気に入った言葉を『手抄言志録』として書き記していました。そんな西郷隆盛の思想に大きく影響を与えたのが、恵那市の先人佐藤一斎。本講座では、江戸時代の製本方法でオリジナルの和綴じ本を作るワークショップを実施。あなただけの「言志四録」の和綴じ本づくりで、西郷隆盛のようにあなたの心の柱となる言葉を見つけてみませんか？

- 応募方法：受講をご希望される場合は、事前にお申し込みください。
申込先…文化センター、市民会館、各コミュニティセンター、
恵那市教育委員会社会教育課
- WEB申込：恵那市文化施設情報文化の窓ウェブサイト
URL：<https://www.city.ena.g.jp/bunka/>



申込みはこちら

江戸時代初期に活躍した陽明学者・中江藤樹。やさしさと強さを併せ持つ、藤樹の人物と学問を紹介。

- 講師：早川綾乃氏 ■定員：四十名
- 受講料：無料（受講の際に入館料五百円を（ご負担いただきます）
- 応募方法：専用申込みフォームまたはお電話よりお申込みいただけます。
電話番号：057314312150 URL：<https://issai-manabi.jp/>



申込みはこちら

「一斎先生の今月のことば」
凡そ事は功有るに似て功無きこと有り。
弊有るに似て弊無きこと有り。

言志晩録一二二条

世の中には、成果があがるように思われても、実際にはそうでもないことがあります。反対に、問題があるように思えても、案外うまくいったりすることもあるものです。「案ずるより産むがやすし」という格言もあります。十分に考えた後は、思い切ってやってみることで。



佐藤一斎学びのひろば

〒50917043

岐阜県恵那市岩村町545番地1

☎057314312510

✉info@issai-manabi.jp

🌐<https://issai-manabi.jp/>

ご利用案内

開館時間：午前九時～午後五時

（最終入館は午後四時三十分）

休館日：水曜日（その日が休日の場合はその直後の平日）
年末年始（十二月二十九日～一月三日）

詳細はこちら

